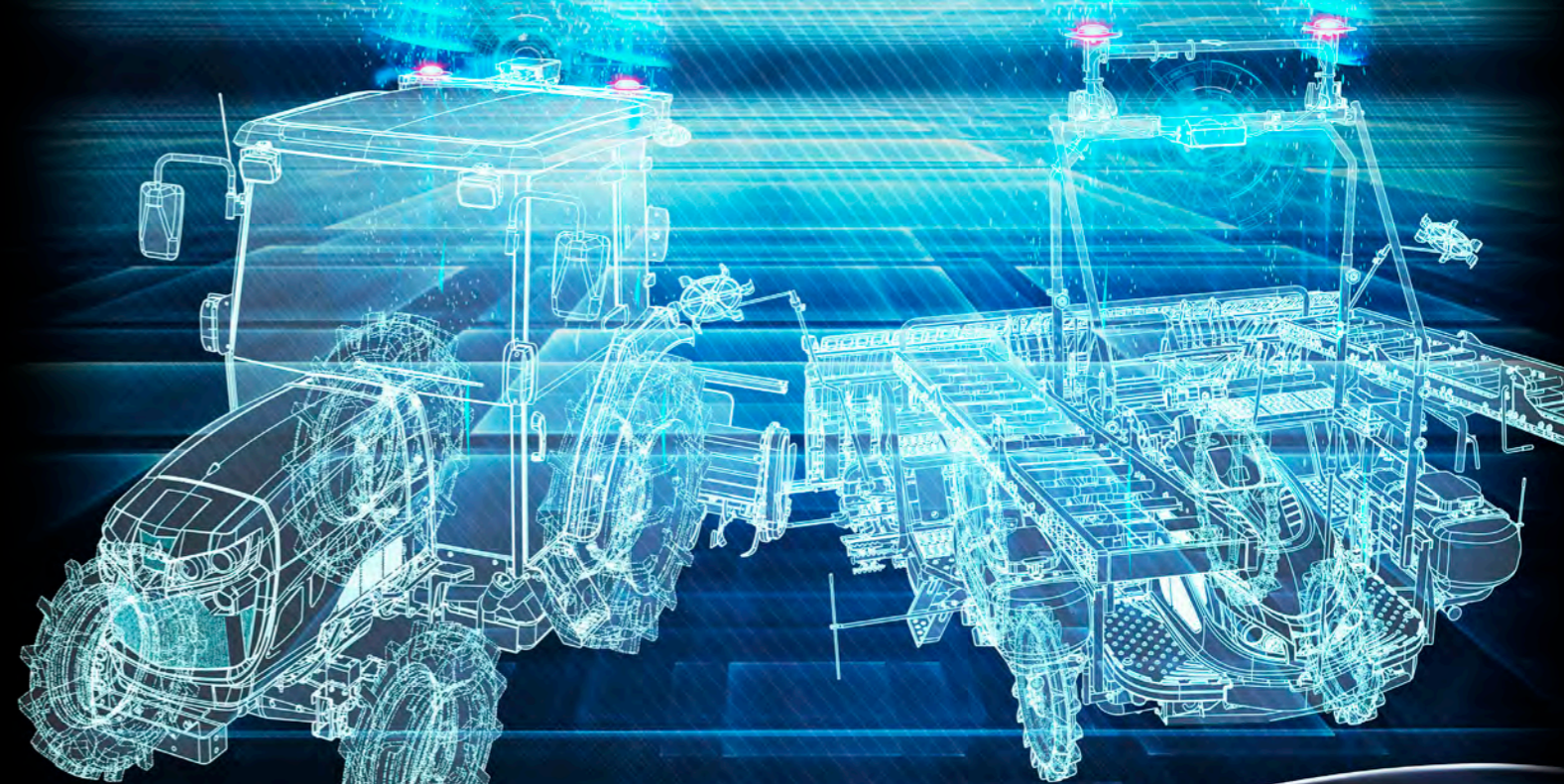



SE▶Navi

あなたのかわりに働く「SE-Navi」



三菱農業機械

 安全第一を願う三菱マヒンドラ農機です。SE-Naviは保証書付です。本製品ご使用前に必ず取扱説明書をお読みのうえ正しくお使いください。作業時は正しい服装で安全確保を心がけましょう。

農機のお求め・ご相談は



www.mam.co.jp/



JQA-2829
三菱マヒンドラ農機
生産部門
品質保証設計
開発及び製造

ClassNK

ISO 14001



三菱マヒンドラ農機

本社 / 島根県松江市東出雲町撰屋667-1



あなたのかわりに働く

SE▶Navi



SE-Navi WEBサイト



SE-Navi 紹介動画



水田でも畑でも大活躍！ 簡単操作でまっすぐ精確 作業

低コストで作業負担を軽減し、作業を効率化

RTK-GNSS測位方式の自動操舵装置SE-Navi。
直進作業時のハンドル操作が不要になり、手を放していても*誤差±5cmの作業ができます。操作も簡単で、不慣れなオペレーターでも精確な作業が行なえます。

*自動操舵中に運転席から離れないでください。

アドオン型で低コスト
既存の機械に後付けでき
低コストで導入可能

簡単操作
シンプル設計で
操作が簡単

超低速対応
0.1km/hから
スタートが可能

**RTK 採用で
高精度作業を
実現**



※作業環境によって精度が低下する場合があります。

誰でも安心して使える簡単操作

シンプル操作で簡単に使える

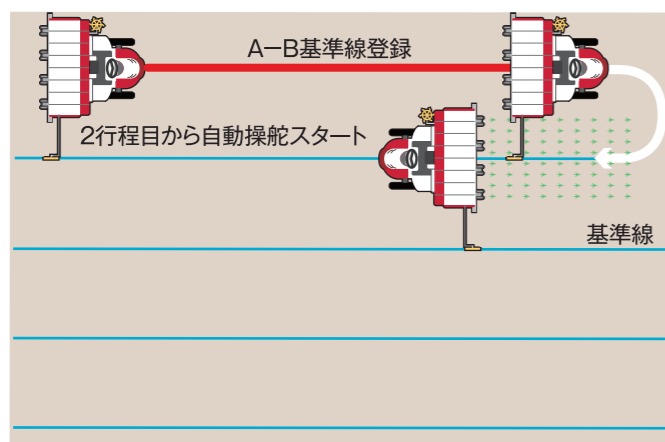
操作パネルまたはタブレットからA-B基準線を設定すれば、あとは開始/停止ボタンを押すだけ。

自動操舵を使ったことのない方でも簡単に操作でき、不慣れなオペレーターでも熟練者並の直進作業が可能です。

本機と基地局を起動

A-B基準線を登録

自動操舵スタート



※ほ場イメージ(図は8条田植機を想定)



開始/停止ボタン A点ボタン B点ボタン



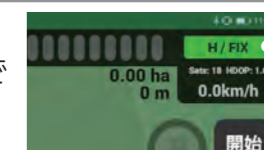
測位状況
B点ボタン
A点ボタン

基本の動作手順

本機と基地局を起動

step 0

GNSS無線基地局と機体を起動させ、アプリ上で測位状況を確認すれば作業前の準備は完了



測位状況が緑色の「H-FIX」表示になれば、自動操舵が可能

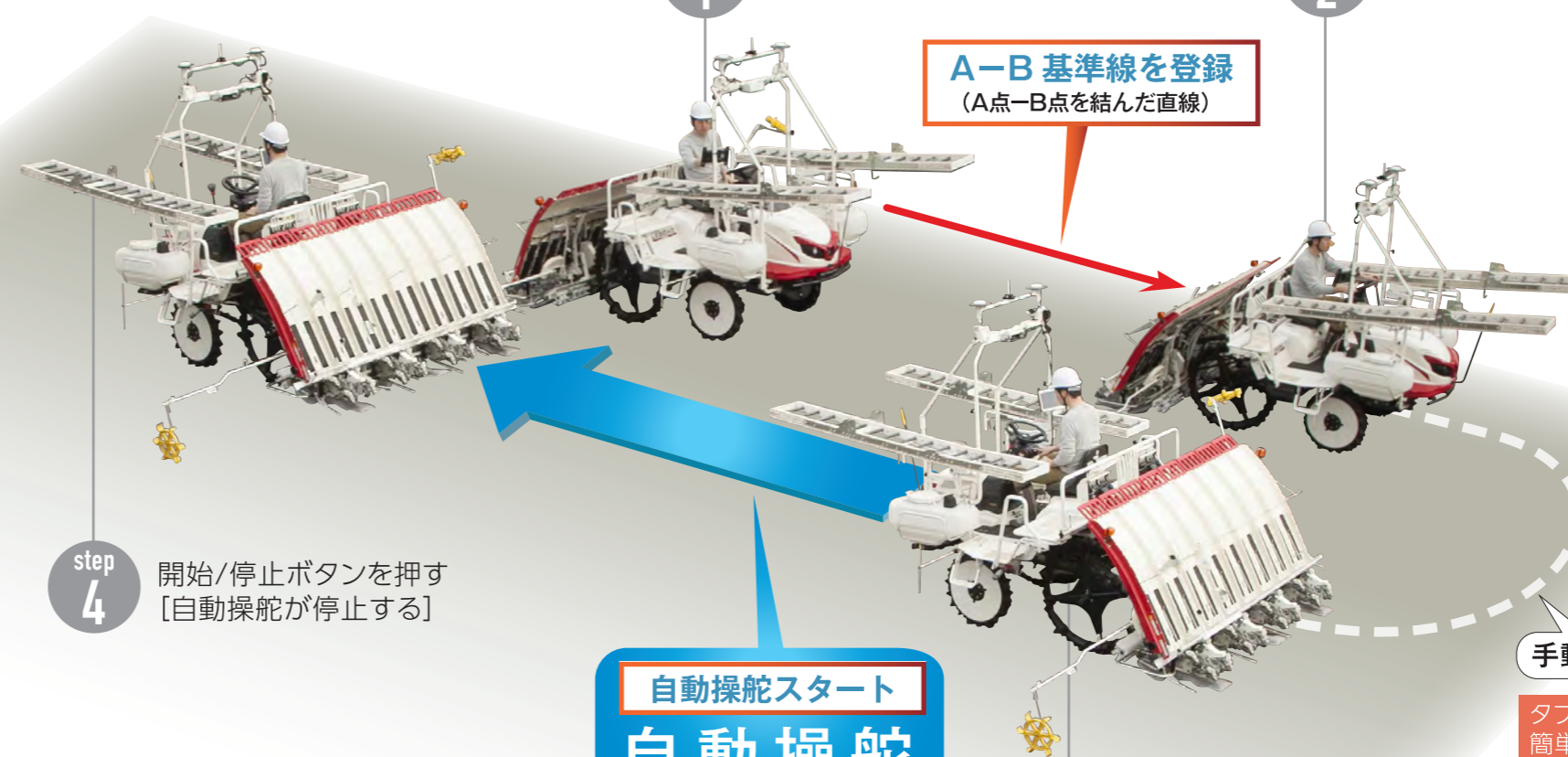
step 1

A点ボタンを押す[A点が設定される]

step 2

B点ボタンを押す[B点が設定される]

A-B基準線を登録 (A点-B点を結んだ直線)



step 4

開始/停止ボタンを押す
[自動操舵が停止する]

自動操舵スタート (基準線と平行に走行)

step 3

開始/停止ボタンを押す
[自動操舵がスタートする]

※開始/停止は操作パネルでのみ可能

超低速スタートもOK

停止状態から自動操舵がスタートできます

手動旋回

タブレット画面を見ながら簡単に次行程へ

田植えの際水が多く、マーカ跡が見えにくい場合でも、迷うことはありません。

安心機能

手動ハンドル優先で安全に作業できる

緊急時は手動ハンドル操作が優先される安心設計を採用。また測位状況が不安定になると画面に警告が表示され自動操舵もOFFになるので、機械が不安定な動作をする心配もありません。

適確な作業をサポートする 操作性

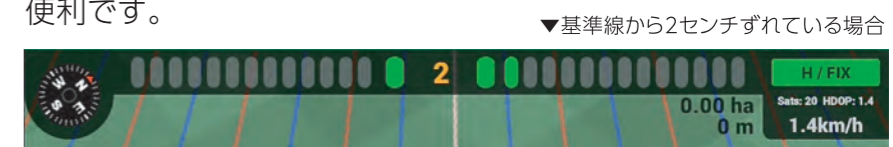
分かりやすいパネル・タブレット表示

タブレット、パネルの両方で操作が可能。画面は見やすくシンプルで、簡単に操作できます。(自動操舵の開始・停止操作はパネルのみ)



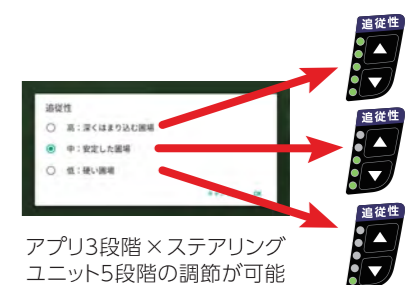
機体ズレ表示メータ

機体が基準線から何センチずれているかを表示。自動操舵開始前に基準線に合わせてたり、作業状況を確認する際に便利です。



多段階の追従性

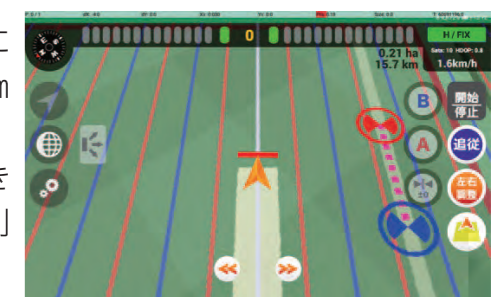
追従性は15段階で変更でき、ほ場にに合わせて設定できます。(追従性を高く設定するほどズレに対してステアリングが大きく動きます。)



アプリ3段階×ステアリングユニット5段階の調節が可能

左右調整ボタン

1回操作するごとに基準線に対して機体中心を左/右に2cm移動できます。基準線を保ったまま調整できるのでほ場での微調整に便利です。



▲タブレット

デュアルアンテナで超低速にも対応

停止状態でも車体の方向を検知できる、デュアルアンテナを採用。止まった状態から自動操舵スタートできるので、枕地ギリギリから自動操舵で作業できます。走りながら操作をする必要がなく、初めての方でも安心して使用できます。対応速度 トラクタ:0.1~12km/h 田植機:0.1~5.04km/h



0リセットボタン

A-B基準線を機体位置に合わせたい時は「0リセットボタン」を押すだけで、基準線も機体に合わせて簡単にオフセットできます。隣接ほ場での継続作業時や枕地等で基準線を引く手間が省けます。



※隣接圃場と作業圃場が平行な場合に限りです。

多様な機種に対応

従来機種にも対応し、低コストで導入可能

新型だけでなく従来の機種にも対応。今お持ちの機械に装着してお使いいただけます。フード付きの機械にも装着でき、幅広い機種に対応します。

※対応機種をご確認ください。フードとの共着にはフード共着キットが必要です。



Tractor Line Up



フレーム仕様/キャビン仕様

GS181
GS201
GS231
GS251



フレーム仕様/キャビン仕様

GS182
GS202
GS232
GS252



フレーム仕様/キャビン仕様

GA300 GA450
GA330 GA500
GA360 GA550



フレーム仕様/キャビン仕様

GA301 GA451
GA331 GA501
GA361 GA551



フレーム仕様/キャビン仕様

GM300 GM450
GM330 GM500
GM360 GM550



フレーム仕様/キャビン仕様

GM301 GM451
GM331 GM501
GM361 GM551



フレーム仕様/キャビン仕様

GAK330 GAK450
GAK360 GAK500
GAK550



フレーム仕様/キャビン仕様

GAK331 GAK451
GAK361 GAK501
GAK551

Rice transplanter Line Up



5条植 LE50D 5条植 LE50AD 6条植 LE60D 6条植 LE60AD 7条植 LE70D 7条植 LE70AD 8条植 LE80D 8条植 LE80AD

Rice transplanter 田植機装着イメージ



フード共着

Tractor トラクタ装着イメージ



キャビン仕様

フレーム仕様

フレーム仕様/フード共着



SE-Navi キット概要

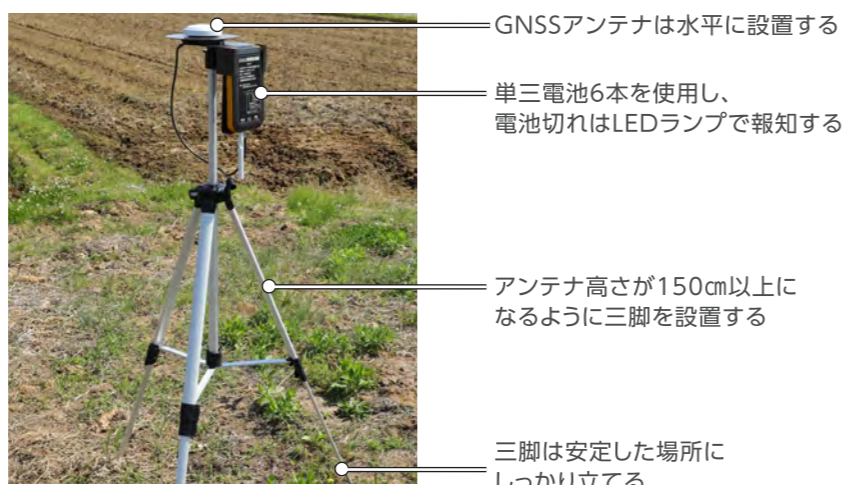
SE-Navi関連キット

SE-Naviキット [本機扱い] SEN-GS, SEN-GA, SEN-GM, SEN-GSF, SEN-GAGMF SEN-LE	
フード共着キット [本機扱い] SEN-GSH, SEN-GAGMH SEN-SFK	
GNSS無線基地局 [本機扱い] SEN-ANT	

※写真はイメージです。タブレット、タブレット台、三脚は付属していません。
 [推奨タブレットスペック] OS: Android / OSバージョン: 4.0.3以上 / RAMメモリ: 3GB以上 / Bluetooth搭載 / 防水機能付き

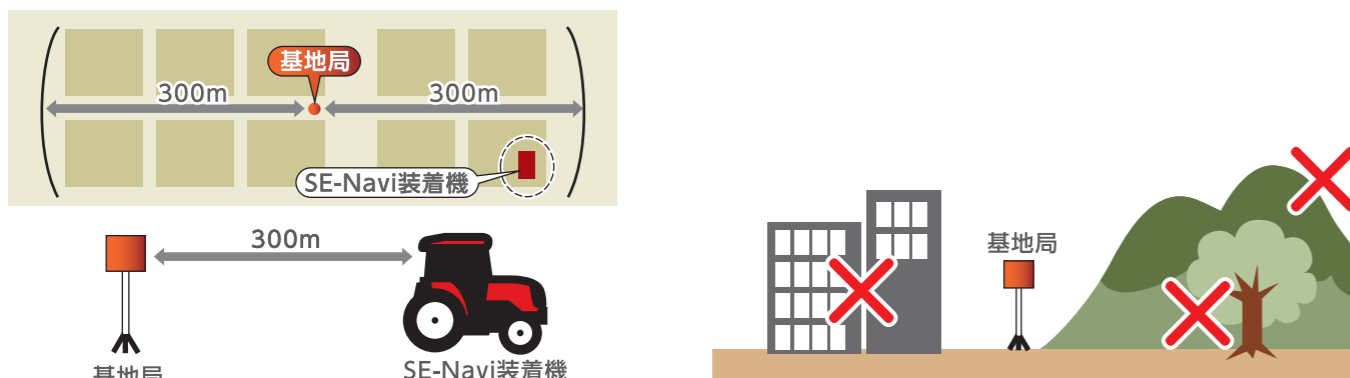
GNSS無線基地局について (別売オプション)

GNSS無線基地局は設置してスイッチを入れるだけで簡単に利用できます。また軽量で持ち運びでき、固定基地局の整備されていない地域でも自動操舵を使用できます。通信料が掛からないため、ランニングコストを抑えることができます。



- ・基地局は強風で倒れないように地盤の安定した平坦な場所に設置し、必要に応じて重り等で固定してください。
- ・SE-Naviの使用中は基地局を動かさないでください。

使用条件



1. GNSS無線基地局の設置位置から、SE-Navi装着機までの距離が300m以内であること
2. 周囲に山や木、高い建物などの障害物がない、見通しの良い環境であること
 ※衛星の受信状況により自動操舵できない場合があります。

詳細は取扱説明書をご覧ください。

対応機種およびキット組み合わせ

	本機	+	SE-Naviキット	+	フード共着キット	+	基地局
トラクタキャンビン仕様	GS251 / GS252	+	SEN-GS (GSナビキット)	+	なし	+	SEN-ANT (GNSS無線基地局キット)
	GM300~550 GM301~551	+	SEN-GM (GMナビキット)	+	なし	+	
	GA300~550 GA301~551 GAK330~550 GAK331~551	+	SEN-GA (GAナビキット)	+	なし	+	
トラクタフレーム仕様	GS181~251 / GS182~252	+	SEN-GSF (GSナビキット)	+	SEN-GSH* (GSフード共着キット)	+	SEN-ANT (GNSS無線基地局キット)
	GM300~550 / GM301~551 GA300~550 / GA301~551 GAK330・360・500 GAK331・361・501	+	SEN-GAGMF (GAGMナビキット)	+	SEN-GAGMH* (GAGMフード共着キット)	+	
田植機	LE50D/AD LE60D/D2/AD LE70D/AD LE80D/AD	+	SEN-LE (LEナビキット)	+	SEN-SFK* (スーパーフード共着キット)	+	SEN-ANT (GNSS無線基地局キット)

※SE-Naviとフードを共着しない場合は不要です。

取付条件一覧(田植機)

型式	条件
LE50D・LE50AD	補助苗載せ台 (KLE6-N3) が左右両方 または 補助苗載せ台 (KLE6-N3) 右と苗スライダー左 (KLE6-NKL, KLE6-NKL-2) が必要※1 外側補助車輪との共着不可
LE60D・LE60D2 LE60AD	苗スライダー (KLE6-NKL, KLE6-NKR, KLE6-NKL-2, KLE6-NKR-2) または 補助苗載せ台 (KLE6-N3) が左右両方に必要 外側補助車輪、12枚苗載せ台との共着不可 LE60Dは10532号機 (生産初号機) ~11069号機はオイルクーラーホースの組み替えが必要 (ホース(2604 2089 000)をホース(2604 2090 000)に交換してください(ホースのみの交換))
LE70D・LE70AD	苗スライダー (KLE6-NKL, KLE6-NKR, KLE6-NKL-2, KLE6-NKR-2) または 補助苗載せ台 (KLE6-N3 または KLE8-N4) が左右両方に必要
LE80D (LE80DWQ1/LE80DWBRQ1を除く) LE80AD (LE80ADWQ1/LE80ADWBRQ1を除く)	苗スライダー (KLE6-NKL, KLE6-NKR, KLE6-NKL-2, KLE6-NKR-2) または 補助苗載せ台 (KLE8-N4) が左右両方に必要 16枚苗載せ台との共着不可

※1: 苗スライダーは外側にセットのこと

ソフトアップデート

SE-Naviはアップデートによる機能アップを予定しています。購入後もソフトをアップデート頂くことで、機能や適応作業の幅を広げることができます。※一部アップデートは有償